

II 学校教育法施行規則第 172 条の2に関連する事項

9. 大学が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康などに係る支援に関すること

留学生支援

留学生支援

1) 生活支援

下記に掲げる日常生活の中の様々な支援をグローバル教育センターが中心に実施している。

- ・ 病気にかかった際の病院への同行
- ・ ビザ更新や変更手続き
- ・ 事故の際の警察とのやり取り
- ・ 外部機関が実施する留学生向けイベントの案内
- ・ 留学生にも知っておいてほしい法令や情報の周知（肉類の国内持込禁止、自転車保険の義務化、交通安全週間等）

2) 履修指導

留学生オリエンテーション：グローバル教育センター、国際教養学部学部長、教務部で留学生のためのオリエンテーションを実施している。

3) 厚生補導

下記に掲げる厚生補導関係の学生サービスは、学生部が担当し、継続的に実施されている。

大学寮における生活支援：みどり寮（女子学生寮）には5人の学生が入寮しており、ワークスタディ（前述 17 頁）の学生が、寮の清掃、食事などの指導を行い、寮生活が円滑にいくようにしている。また、国際交流センター2階の個室を留学生寮（入寮者4人、2022年4月現在）として活用し、留学生が円滑に日本での学修や生活になじむよう支援している。さらに、留学生と日本人学生が共同生活を行うシェアハウスを開設し、現在4人の学生が入居している。

学生連絡会：年2回、前期・後期に実施している。令和3(2021)年度は、1回目（4月6日）に2～4年生を対象とした連絡会を在学生オリエンテーションという形で実施し、諸連絡事項及び新学年への心構えや準備等について話をした。2回目は、後期授業開始日前日に全学年対象に実施し、諸連絡及び学生生活上の注意事項の確認を行った。

学友会：学友会は、学年を越えた交流を図るため、1～3年生で構成され、全学生代表の役割を担う。国際教養学部と教育学部の学生交流を深めるために、年間を通じた様々な学内イベントや新入生歓迎会、学長と学友会との意見交換会等を行っている。コロナ禍の令和2(2020)～3(2021)年度は、大学祭はオンラインで実施し、その他、フォトコンテストやクリスマス会などのイベントを実施した。

留学生の支援：グローバル教育センターが中心となり、1年生の留学生に対して、大学生活が始まる前に住居紹介等の相談に応じ、大学生活がスムーズにスタートできるよう支援を行っている。学生部を通して外部奨学金制度の紹介・活用支援も行っている。

Birthday 交流会：誕生月の1年生と学長・副学長との交流会を平成29(2017)年度後期から年9回、開催している。学生は近況報告・抱負・要望等について学長と気楽に話をするができる機会となっている。令和2(2020)～3(2021)年度はコロナ禍のために中止した回もあった。

4) 経済的支援

外部奨学金の活用

- ・ 留学生対象

日本学生支援機構が実施する、留学生受け入れ促進プログラム予約制度（渡日前入学許可制度）及び大学推薦制度を活用し、留学生の経済的支援を行っている。

外国人留学生のための本学独自の奨学生制度

- ・ 外国人留学生を対象とする奨学金として、本学の外国人留学生奨学金制度（外国人特待制度）がある。同奨学金制度規程には、「本学に入学を希望若しくは在籍する外国人留学生で、学業、人物ともに優れているものに対し、経済的支援の充実を図りつつ、学修意欲を高めるとともに、学業・研究業績のさらなる向上及び本学の教育研究水準の向上と国際交流の推進に寄与することを目的とする」と規定している。

特待の種類として、検定料を免除する「**外国人選抜検定料減免**」、入学金半額免除する「**外国人特待Ⅰ種**」、授業料を20%免除する「**外国人特待Ⅱ種**」、授業料の80%又は30%免除する「**外国人資格特待A・B**」があり、入学時に判定される。

- ・ 「**グローバル・スカラシップ**」は、留学生に対する入学後の奨学制度であり、令和3(2021)年度～令和5(2023)年度の期間で実施している。経済的に修学が困難な外国人留学生2人（経済支援）に授業料充当として30万円/学期を、学期毎に成績が最も優れた外国人留学生（成績優秀）1人に5万円/月を支給している。

本学独自の奨学生制度

この他に、宮崎国際大学奨学金制度（特待制度）によって、学業が優秀であり、かつ人間としての魅力にあふれ、社会に貢献できる「**有為な人材**」を育成するため、人物・学業共に優秀な学生を支援している。これには留学生も含まれる。

- ・ 一般選抜（前期）・大学入学共通テスト利用選抜（前期）の成績上位者2人（得点率85%以上の1位と2位）の授業料を4年間全額免除し（**成績特待Ⅰ種**）、得点率80%以上の3位と4位の者の授業料を4年間半額免除する（**成績特待Ⅱ種**）。全学で16人が4年間受給することが可能で、進級時に継続審査がある。
- ・ 高等学校普通科及び理数科等の普通科系出身者が、学校推薦型選抜を専願で受験し、高

等学校での学習成績の状況が 4.0 以上の者（**推薦特待Ⅰ種**）、及びそれ以外の高等学校の専門学科（農業系、工業系、商業系、水産系他）及び総合学科出身者で学習成績が 4.2 以上の者（**推薦特待Ⅱ種**）は、入学金を全額免除する。

- 宮崎学園高等学校出身者は、選抜検定料及び入学金が全額免除となる（**学園特待Ⅰ種**）。本人が宮崎学園高等学校出身者でなくても、兄弟姉妹が本学の在學生又は卒業生の場合は、入学金半額免除となる（**学園特待Ⅱ種**）。
- 総合型選抜、学校推薦型選抜で合格し入学手続きを完了している入学予定者が、入学の権利を保持したまま、大学入学共通テストの成績を利用して成績特待Ⅰ種・Ⅱ種にチャレンジすることができる（**チャレンジ成績特待制度**）。
- 出願時に「英検準 1 級、TOEIC770 点、数検準 1 級等取得者」を取得している者の授業料を入学時から 1 年間、全額免除する（**資格取得特待Ⅰ種**）。「英検 2 級・TOEIC470 点・数検 2 級」取得者の授業料を半額免除する（**資格取得特待Ⅱ種**）。また、出願時に学術・文化・芸術・スポーツ分野において全国レベルで入賞等の優秀な成績等を収めた者の授業料を入学時から 1 年間、全額免除する（**一芸特待**）。
- 在学中の奨学金制度として、各学部の 2・3・4 年次の学業成績上位者、計 6 人は、1 年間の授業料を半額免除する（**卓越特待**）。また、在学中に英検準 1 級又は TOEIC 830 点以上取得した者は、1 年間の授業料を半額免除する（**資格取得特待**）。
- 学術・文化・芸術・スポーツ分野において全国レベルで入賞等の優秀な成績等を収めた者の授業料を入学時から 1 年間、全額免除する**一芸特待**は、入学後も適応される。
- 国際教養学部 2 年次の海外研修に参加する者で、メインプログラムに参加する成績優秀者に対して、5 人を上限として**海外研修支援金** 20 万円を給付する。但し、日本学生支援機構の海外留学支援制度による奨学金を受給している学生は除かれる。
- GPA 3.5 以上、TOEIC スコアの高い、勉学の意欲及び社会への貢献意欲が高く向上心が旺盛な 2・3・4 年生学生に対して、月額 5 万円（年額 60 万円）が 4 人に支給される（**未来奨学金**）。未来奨学金は、日本の将来を見据えて活躍できる若者を育て、夢と希望を持った若者の思いを実現するために宮崎県内の企業からの寄付で設立された奨学金である。
- 受験生で、過去 1 年間に、大規模自然災害等で被災した者には、罹災証明書を提出することによって、選抜検定料の全額免除、入学金の全額免除・前期授業料の半額免除を行う。また、在學生で、解雇・破産・倒産、自然災害等によって主たる家計支持者の経済状況が急変した者の授業料を半額免除する（**家計急変支援**）。令和 4(2022)年度から学費分納制度を設置している。